

福井県 ふるさと文学館

2/1⑩14:00 県立図書館内にオープン!

福井県は、芥川賞・直木賞受賞者など、優れた作家を多く輩出しており、最近も新たな若手作家が活躍し、数々の名作が生まれています。こうした素晴らしい福井の文学を通して、ふるさとの文化や歴史、生活などを知り、自信や愛着を高めてもらおうと、福井県ふるさと文学館をオープンします。

多くの方が気軽に訪れることができるよう、人口当たりの利用者数、貸出冊数ともに全国最上位の県立図書館内に設置し、県民の皆さんが文学に親しみ、学び、交流できる拠点を目指します。

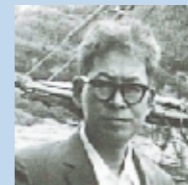
代表的な作家を紹介

ふるさと文学館の特別館長で芥川賞作家の津村節子さんをはじめ、日本を代表する福井の作家たちを紹介します。



三好達治

坂井市に疎開し、文学青年達に多大な影響を及ぼす。福井県民歌を作詞



中野重治

小説「梨の花」で少年時代の丸岡を描く。政治家としても活躍



高見順

文化活動で大きな業績をあげたとして、菊池寛賞を受賞



水上勉

直木賞作家。故郷おおい町に若州一滴文庫を開く



津村節子

芥川賞作家。「炎の舞い」など福井が舞台の「ふるさと5部作」を発表

若者の創作活動を応援!

小・中学生、高校生向けの企画展などを開き、子どものときから文学や創作に親しむ機会を設けます。

また今年度から、全国で活躍中の作家による高校での出前講座や、現役作家と語り合う文学サロンなど、文学や創作活動への若者の関心を高める活動を進めています。今後さらに、作家や出版関係者から小説づくりの基礎を学ぶ講座を新たに開催し、作家を志す若者を応援する予定です。

ふるさと文学に親しむ

福井ゆかりの作家の作品や、福井が舞台の作品などを読んだり、直木賞の受賞記念パーティーで出席者と談笑する水上勉や、執筆中の高見順など、作家活動の様子や作品の背景を身近に感じることができる映像・音声を視聴できます。

展示を見て気になった作家の本を読むなどして、より深く知ってみませんか。

多彩な企画展示

常設展示に加え、様々なテーマで企画展示を行います。開館記念特別展では、津村節子と夫で作家の吉村昭の直筆原稿、二人が交わした手紙、取材時の映像など貴重な資料を展示。二人の活動の歩みを紹介します。4/5(日)まで。



愛用品や直筆原稿など



書斎の復元

ふるさとの作家・作品を知る

福井ゆかりの作家を、初版本、直筆資料、愛用品などにより紹介します。

また、県内各地にある文学館、作家の生家跡・文学碑、作品に登場する場所などをまとめたマップや、作家どうしの関係図などを展示。ふるさと文学の全体像について、詳しく知ることができます。



高見順「詩十章」直筆原稿



福井ゆかりの作家の初版本

テレビ番組でも見どころを紹介! ぜひご覧ください...

- 2/ 7(土) 福井テレビ 17:00~17:15 ほっとふくい「今日は『ふるさとの日』」
- 2/ 8(日) 福井テレビ 11:45~11:50 FBCテレビ 16:55~17:00 まちかど県政「開館!ふるさと文学館」
- 2/15(日) FBCテレビ 7:00~7:30 おはようふくいセブン「ふるさと文学館 オープン」

抽選で素敵なプレゼントが!

お問合せ

福井県ふるさと文学館 福井市下馬町51-11(県立図書館内) ☎0776(33)8866

開館時間/9:00~19:00 土日祝9:00~18:00、毎週月曜・第4木曜休館(県立図書館と同じ) ※2/2(月)は臨時開館、2~4月の毎週金曜と3/25(水)~4/3(金)は開館を20時まで延長

県政だより

福井県